

令和3年度 7月補正（専決）予算 参考資料

トータルコストの表記について

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

令和3年度 一般会計補正予算説明資料

11 款 災害復旧費

2 項 土木施設災害復旧費

1 目 建設災害復旧費

技術企画課（内線7368）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
建設災害復旧費 [災害公共事業]	2,208,010	1,000,000	3,208,010	667,000	<16,650> 333,000			県費負担 16,650
トータルコスト	2,260,289	1,000,792	3,261,081	（補正に係る主な業務内容） 国庫補助金業務（申請、報告、収入事務等）、災害 査定、現地確認、設計、工事及び委託契約・監督、 支払事務、関係機関との調整				
従事する職員数	6.6人	0.1人	6.7人					
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨により被災した道路等の公共土木施設（道路、河川等）を速やかに復旧し、機能の回復を図る。

2 主な事業内容

大雨による公共土木施設被害の復旧（応急工事等）事業 1,000,000千円

被害箇所：富海川（倉吉市富海）護岸崩落

県道鳥取鹿野倉吉線（三朝町三徳）土砂流出 ほか



富海川（倉吉市富海）護岸崩落



県道鳥取鹿野倉吉線（三朝町三徳）土砂流出

3 事業目標、取組状況、改善点

災害復旧事業は、河川堤防が決壊した場合や、道路の崩壊等により孤立集落が発生した場合等、緊急時には災害査定を待たずに工事着手し、早期復旧及び機能回復を図っている。

（注）起債欄の上段< >書きは、交付税措置額を除いた金額である。

県費負担は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和3年度 一般会計補正予算説明資料

8 款 土木費
 3 項 河川海岸費
 1 目 河川総務費

河川課 (内線 7 3 8 6)
 (単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
河川維持管理費 [単県公共事業]	306,803	15,000	321,803				15,000	
トータルコスト	373,724	15,792	389,516	(補正に係る主な内容)				
従事する職員数	18.5人	0.1人	18.6人	設計積算、入札・契約の締結、現場監督				
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨での出水により、河川、海岸管理者として河川・海岸施設を適切に管理していくための緊急対応が必要となった。今後の出水に備えて不足する緊急修繕費を補い、適切な維持管理体制を確保する必要がある。

2 主な事業内容

小沢見海岸 ほか 計10か所

河川・海岸の被災箇所の緊急修繕、拡大防止措置、安全施設の設置等。

3 事業目標、取組状況、改善点

河川・海岸施設を整備・管理していく上で突発的に発生した事象に対し、緊急的な応急措置等を実施している。

《参考：小沢見海岸の砂浜の流出状況》



令和3年度 一般会計補正予算説明資料

8款 土木費
 3項 河川海岸費
 1目 河川総務費

河川課 (内線7383)
 (単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)大規模漂着流木等 処理対策事業(海岸) [一般公共事業]	0	20,000	20,000	10,000			10,000	
トータルコスト	0	21,584	21,584	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.2人	0.2人	設計積算、入札・契約の締結、国との連絡調整				
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨に伴う出水により、県内の海岸に流木等が異常に堆積し、堤防、離岸堤等の海岸保全施設の機能を阻害しているため、緊急的に流木等の処理を実施し、公共海岸の保全を図る。

2 主な事業内容

国庫補助金(災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策事業:補助率1/2)を活用し、県内の海岸に大量に漂着した流木等の撤去・処分を行う。

(1) 実施対象箇所

小沢見海岸ほか(東部地区 6箇所、中部地区 4箇所、西部地区 確認中)
 (小沢見海岸)



(2) 処理量

1,000 m³程度

3 事業目標、取組状況、改善点

海岸漂着ゴミの処理については、海岸漂着物等地域対策推進事業(環境省補助事業)を活用し実施しているが、この度の令和3年7月豪雨に伴う流木等の処理については、環境省補助事業だけでは対応が困難なため、災害関連緊急大規模漂着流木等処理対策事業を活用して対応する。

令和3年度 一般会計補正予算説明資料

1 1 款 災害復旧費

1 項 農林水産施設災害復旧費

治山砂防課 (内線7821)

3 目 治山施設災害復旧費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳			備考
				国庫支出金	起債	その他 一般財源	
治山施設災害復旧費 [災害公共事業]	200,000	230,000	430,000	153,410	<3,850> 77,000	△410	県費負担 3,440
トータルコスト	201,584	230,792	432,376	(補正に係る主な内容)			
従事する職員数	0.2人	0.1人	0.3人	国庫補助金業務(申請、報告、収入事務等)、 地元調整、設計、工事及び委託契約・監督、 関係機関との調整			
工程表の政策目標(指標)	—						

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨により治山施設が被災したため、公共土木施設災害復旧事業国庫負担法の適用を受けて、被災施設の早期復旧を図る。

2 主な事業内容

4箇所 C=230,000千円

- ・大原地区(倉吉市大原) ・山田地区(三朝町山田)
- ・横手地区(三朝町横手) ・三徳地区(三朝町三徳)



倉吉市大原地区



三朝町山田地区



三朝町横手地区



三朝町三徳地区

3 事業目標、取組状況、改善点

- ・被害拡大を防止するため、応急対応として土砂の撤去及び大型土のうを設置(大原地区)
- ・土砂等の再流出や被害拡大を防止するため、応急対応として大型土のうを設置(山田地区、横手地区)
- ・斜面の拡大崩壊を防止するため、応急対応としてシートを設置(三徳地区)

(注) 起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和3年度 一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費
4項 林業費
7目 治山費

治山砂防課 (内線7821)
(単位:円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
治山維持修繕費 [単県公共事業]	39,880	40,000	79,880		<3,000> 10,000		30,000	県費負担 33,000
トータルコスト	55,780	40,792	96,572	(補正に係る主な内容)				
従事する職員数	1.9人	0.1人	2.0人	現地調査、地元交渉、関係機関との調整、設計、工事契約・監督				

工程表の政策目標(指標)

—

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨により土砂や流木が流出し治山施設の機能が低下しているため、早期に土砂等を撤去し施設の機能回復等を図る。

2 主な事業内容

4箇所 C=40,000千円

- ・大内地区 (智頭町大内)
- ・山田地区 (三朝町山田)
- ・横手地区 (三朝町横手)
- ・福永地区 (琴浦町福永)



智頭町大内地区



三朝町山田地区 (南苑寺)

3 事業目標、取組状況、改善点

土砂等の再流出や被害拡大を防止するため、大型土のうの設置等、必要な応急対応を行っている。


(注) 起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和3年度 一般会計補正予算説明資料

8款 土木費
3項 河川海岸費
3目 砂防費

治山砂防課（内線7821）
（単位：円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
単県急傾斜地崩壊対策事業 [単県公共事業]	549,120	10,000	559,120		<2,700> 9,000	(負担金) 1,000		県費負担 2,700
トータルコスト	564,228	10,792	575,020	(補正に係る主な内容)				
従事する職員数	2.1人	0.1人	2.2人	計画調査、関係機関との調整、設計、工事及び委託契約・監督				
工程表の政策目標(指標)	—							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要 令和3年7月豪雨により斜面崩壊が発生した箇所について、早急に急傾斜地崩壊対策を実施する。</p> <p>2 主な事業内容 1箇所 C=10,000千円（土砂撤去等） ・大畑B地区（鳥取市大畑）</p>								
								
<p>3 事業目標、取組状況、改善点 がけ崩れ災害を防止する急傾斜地崩壊対策事業のうち、採択要件により国の補助、交付金事業の対象にならない箇所の対策を進めている。</p>								

(注) 起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。
県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和3年度 一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費
4項 林業費
7目 治山費

治山砂防課 (内線7821)
(単位:円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
単県斜面崩壊復旧事業 [単県公共事業]	40,000	40,000	80,000		<17,200> 40,000			県費負担 17,200
トータルコスト	40,792	40,792	81,584	(補正に係る主な内容)				
従事する職員数	0.1人	0.1人	0.2人	補助金業務(交付決定、検査、支出事務等)、関係機関との調整				
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨により被災し、国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない斜面崩壊箇所について、復旧対策を実施する市町村へ補助を行うための経費である。

2 主な事業内容

市町村が行う崩壊した斜面の復旧対策に補助を行う。

補助率：地元負担を除いた額の1/2以内

10箇所 C=40,000千円

- ・杉地地区(琴浦町杉地)ほか9箇所



琴浦町杉地地区

3 事業目標、取組状況、改善点

国庫補助事業及び単県急傾斜地崩壊対策事業の補助対象とならない斜面崩壊箇所において、市町村が行う復旧工事に対し支援することで人家等の保全を図っている。

(注) 起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

令和3年度 一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費
5項 水産業費
7目 漁港管理費

空港港湾課（内線7311）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
漁港維持管理費 [単県公共事業]	83,740	3,000	86,740				3,000	
トータルコスト	101,166	3,792	104,958	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	2.2人	0.1人	2.3人	漂着物（流木等）撤去・処分				
工程表の政策目標 (指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨により、泊地（漁港内）及び海岸に流木等が大量に漂着し、船舶の入出港が困難となったため、漂着物を緊急的に撤去し、船舶の入出港の確保や海岸環境の保全を図る。



漂着物の状況（網代漁港）

2 主な事業内容

泊地（漁港内）及び海岸に漂着した流木等の撤去・処分を行う。



撤去作業状況

3 事業目標・取組状況・改善点

泊地（漁港内）等に漂着した流木等を早急に撤去し、船舶の入出港に支障がないようにするとともに船舶の損傷を防止する。

令和3年度 一般会計補正予算説明資料

8款 土木費
4項 港湾費
1目 港湾管理費

空港港湾課（内線7380）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
港湾維持管理費 [単県公共事業]	347,511	5,000	352,511				5,000	
トータルコスト	364,795	5,792	370,587	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	2.9人	0.1人	3.0人	漂着物（流木等）撤去・処分				
工程表の政策目標 (指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨により、泊地（港湾内）及び海岸に流木等が大量に漂着し、船舶の入出港が困難となったため、漂着物を緊急的に撤去し、船舶の入出港の確保や海岸環境の保全を図る。



漂着物の状況（鳥取港）



漂着物の状況（田後港）



漂着物の状況（米子港）

2 主な事業内容

泊地（港湾内）及び海岸に漂着した流木等の撤去・処分を行う。

3 事業目標・取組状況・改善点

泊地（港湾内）等に漂着した流木等を早急に撤去し、船舶の入出港に支障がないようにするとともに船舶の損傷を防止する。

令和3年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

生産振興課（内線：7272）

6目 農作物対策費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考										
				国庫支出金	起債	その他	一般財源											
（新）大雨被害農作物 緊急防除対策事業	0	7,900	7,900				7,900											
トータルコスト	0	8,692	8,692	（補正に係る主な業務内容） 関係団体との連絡調整、補助金交付業務														
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人															
工程表の政策内容	—																	
事業内容の説明																		
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>令和3年7月豪雨による農業被害が発生したことから、生産者が安心して継続的に生産活動ができるよう、緊急的に病虫害防除及び除草対策の支援を行う。</p>																		
<p>2 主な事業内容</p> <p>生育中の園芸作物（スイカ、白ネギ等）の病虫害防除や大豆の除草対策に要する経費を支援する。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p>																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">補助対象者</th> <th style="width: 30%;">事業実施主体</th> <th style="width: 15%;">補助率</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 25%;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">市町村</td> <td style="text-align: center;">生産者、JA、生産組織</td> <td style="text-align: center;">県 1/3</td> <td style="text-align: center;">23,700</td> <td style="text-align: center;">7,900</td> </tr> </tbody> </table>									補助対象者	事業実施主体	補助率	事業費	予算額	市町村	生産者、JA、生産組織	県 1/3	23,700	7,900
補助対象者	事業実施主体	補助率	事業費	予算額														
市町村	生産者、JA、生産組織	県 1/3	23,700	7,900														
<p>（1）緊急防除の対象面積：600ha（園芸品目：500ha、大豆：100ha）</p> <p>（2）上限事業費</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 園芸品目（殺菌剤等）：3,600円/10a</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 大豆（除草剤等）：5,500円/10a</p> <p>（3）積算</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 園芸品目：500ha×3,600円/10a×補助率 1/3=6,000千円</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 大豆：100ha×5,500円/10a×補助率 1/3=1,900千円</p>																		
<p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>北栄町、倉吉市等7市町においてほ場の冠水や土砂流入等によりスイカ、大豆、白ネギ等の被害が発生したことから、緊急的に園芸作物の病虫害防除及び大豆の除草対策の支援を行う。</p>																		

令和3年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

生産振興課（内線：7272）

6目 農作物対策費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考																
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																	
(新)大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業	0	41,000	41,000				41,000																	
トータルコスト	0	41,792	41,792	(補正に係る主な業務内容)																				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	関係団体との連絡調整、補助金交付業務																				
工程表の政策内容	—																							
事業内容の説明																								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>令和3年7月豪雨による農業被害が発生したことから、生産者が安心して継続的に生産活動ができるよう、ため池決壊による流水等で損壊したハウス及び土砂崩れ等で果樹棚や樹体が損傷した果樹園の復旧対策の支援を行う。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>全半壊等の被害を受けた施設園芸ハウス及び土砂崩れ等で損壊した果樹棚等の撤去復旧に要する経費を支援する。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>施設区分</th> <th>事業内容</th> <th>補助対象者</th> <th>事業実施主体</th> <th>補助率</th> <th>事業費</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パイプハウス</td> <td>ハウスの撤去、復旧</td> <td rowspan="2">市町村</td> <td rowspan="2">生産者、JA、生産組織</td> <td rowspan="2">県 1/3</td> <td rowspan="2">123,000</td> <td rowspan="2">41,000</td> </tr> <tr> <td>果樹園</td> <td>果樹棚等の撤去、復旧等</td> </tr> </tbody> </table> <p>※農業共済制度がある施設は、共済金受領額（相当額）を差し引いた額を対象事業費とする。</p> <p>(1) パイプハウス復旧</p> <p>ア 復旧面積：35棟（105a）</p> <p>イ 上限事業費 復旧・撤去：10,188円/㎡</p> <p>ウ 積算：105a×10,188円/㎡×補助率 1/3≒36,000千円</p> <p>(2) 果樹園復旧</p> <p>ア 復旧面積：50a</p> <p>イ 上限事業費 復旧・撤去等：2,900円/㎡</p> <p>ウ 積算：50a×2,900円/㎡×補助率 1/3≒5,000千円</p> <p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>北栄町、湯梨浜町においてパイプハウスの損壊や果樹園での果樹棚や樹体の損傷が発生したことから、緊急的にパイプハウス及び果樹園の復旧対策の支援を行う。</p>									施設区分	事業内容	補助対象者	事業実施主体	補助率	事業費	予算額	パイプハウス	ハウスの撤去、復旧	市町村	生産者、JA、生産組織	県 1/3	123,000	41,000	果樹園	果樹棚等の撤去、復旧等
施設区分	事業内容	補助対象者	事業実施主体	補助率	事業費	予算額																		
パイプハウス	ハウスの撤去、復旧	市町村	生産者、JA、生産組織	県 1/3	123,000	41,000																		
果樹園	果樹棚等の撤去、復旧等																							

令和3年度一般会計補正予算説明資料

1 1 款 災害復旧費

1 項 農林水産施設災害復旧費

農地・水保全課（内線：7323）

1 目 耕地災害復旧費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(公共事業) 耕地災害復旧事業	372,373	300,000	672,373	300,000				
トータルコスト	400,097	300,792	700,889	(補正に係る主な業務内容) 申請書の審査・補助金の支払い、国との調整				
従事する職員数	3.5人	0.1人	3.6人					
工程表の政策内容	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨により被害を受けた農地及び農業用施設を速やかに復旧する。

2 主な事業内容

（単位：千円）

事業名		補正前	補正	計	
補助事業	耕地災害復旧	現年災 (団体営)	332,180	300,000	632,180
補正に係るもの 計			332,180	300,000	632,180

(1) 事業要件

1箇所あたり事業費40万円以上
施設においては受益戸数2戸以上など

(2) 補助率

基本補助率

農地：50%

施設：65%

※農家負担に応じて嵩上げあり（農地～90%、施設～100%）

3 事業目標・取組状況・改善点

(1) 事業目標

被災した農地や農業用施設の早期復旧を図る。

(2) 取組状況・改善点

被災後は速やかに原形復旧し、機能回復を図っている。

令和3年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

3項 農地費

農地・水保全課(内線:7326)

1目 農地総務費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考																					
				国庫支出金	起債	その他	一般財源																						
しっかり守る農林基盤交付金	210,000	30,000	240,000				30,000																						
トータルコスト	226,634	30,792	257,426	(補正に係る主な業務内容)																									
従事する職員数	2.1人	0.1人	2.2人	予算管理、補助金事務、技術指導																									
工程表の政策内容	—																												
事業内容の説明																													
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>令和3年7月豪雨により被害を受けた農地、土地改良施設、林道を速やかに復旧する。</p>																													
<p>2 主な事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> <th>実施主体</th> <th>補助率</th> <th>補正前</th> <th>補正</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害復旧枠</td> <td>国庫補助の対象とならない農地、土地改良施設、林道の小規模な災害復旧</td> <td>市町村</td> <td>全体事業費から農家負担額を除いた額の1/2以内</td> <td>25,000</td> <td>30,000</td> <td>55,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">補正に係るもの 計</td> <td>25,000</td> <td>30,000</td> <td>55,000</td> </tr> </tbody> </table>									区分	事業内容	実施主体	補助率	補正前	補正	計	災害復旧枠	国庫補助の対象とならない農地、土地改良施設、林道の小規模な災害復旧	市町村	全体事業費から農家負担額を除いた額の1/2以内	25,000	30,000	55,000	補正に係るもの 計				25,000	30,000	55,000
区分	事業内容	実施主体	補助率	補正前	補正	計																							
災害復旧枠	国庫補助の対象とならない農地、土地改良施設、林道の小規模な災害復旧	市町村	全体事業費から農家負担額を除いた額の1/2以内	25,000	30,000	55,000																							
補正に係るもの 計				25,000	30,000	55,000																							
<p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>平成21年度の事業創設以来、各市町村において本交付金を活用した各種整備・補修及び災害復旧等を積極的に進めている。</p>																													

令和3年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費

2項 畜産業費

畜産課（内線：7289）

2目 畜産振興費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考						
				国庫支出金	起債	その他	一般財源							
(新) 畜産災害復旧支援事業	0	20,000	20,000				20,000							
トータルコスト	0	20,792	20,792	（補正に係る主な業務内容）										
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	関係機関との調整、補助金事務等										
工程表の政策内容	—													
事業内容の説明														
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>令和3年7月豪雨により、畜舎への浸水や土砂崩れ等で被災している畜産農家が安心して生産活動が続けられるよう、畜舎の消毒、家畜のストレス軽減や体調改善、病気の発生予防など畜産物の生産継続のための復旧等への支援を行う。</p>														
<p>2 主な事業内容</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業実施主体</th> <th style="width: 40%;">補助対象経費</th> <th style="width: 30%;">補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産者、JA、大山乳業、生産組織</td> <td>大雨被害を受けた畜舎の消毒、家畜の病気予防対策等の生産継続に係る経費</td> <td style="text-align: center;">20,000</td> </tr> </tbody> </table>									事業実施主体	補助対象経費	補正額	生産者、JA、大山乳業、生産組織	大雨被害を受けた畜舎の消毒、家畜の病気予防対策等の生産継続に係る経費	20,000
事業実施主体	補助対象経費	補正額												
生産者、JA、大山乳業、生産組織	大雨被害を受けた畜舎の消毒、家畜の病気予防対策等の生産継続に係る経費	20,000												
<p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>大雨による畜舎の浸水被害及び土砂崩れ等がこれまでになく多数発生していることから、緊急的に支援を行う。</p>														

令和3年度一般会計補正予算説明資料

1 1 款 災害復旧費

1 項 農林水産施設災害復旧費

県産材・林産振興課(内線:7297)

2 目 林道施設災害復旧費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(公共事業) 林道施設災害復旧事業	370,087	121,617	491,704	113,047	<150> 3,000		5,570	県費負担 5,720
トータルコスト	370,087	123,201	493,288	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	2.0人	0.2人	2.2人	国・市町との調整、復旧計画策定・変更・承認、工事の執行・監督、団体営事業の指導等				
工程表の政策内容	-							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和3年7月豪雨により被害を受けた林道施設を速やかに復旧する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

事業名		事業主体	補助率	補正前	補正	計
林道施設災害復旧	県営	現年災	奥地幹線林道 65%～ その他の林道 50%～	33,985	22,850	56,835
	団体営	現年災		市町村	154,402	98,767
補正に係るもの 計				188,387	121,617	310,004

3 事業目標・取組状況・改善点

(1) 事業目標

○災害で被災した林道の早期復旧を図る。

(2) 取組状況・改善点

○県、市町等が管理する林道について、異常な豪雨等により被災した場合、林産物の搬出や沿線住民の生計の維持等のため、国の定める林道災害復旧事業を活用し、被災箇所の早期復旧を図る。

(注) 起債欄の上段< >書きは交付税措置を除いた額である。

備考欄の県費負担は起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算したものである。

令和3年度一般会計補正予算説明資料

6款 農林水産業費
 4項 林業費
 2目 林業振興費

県産材・林産振興課（内線：7308）
 （単位：千円）

事業名	補正前	補正	比較	財源内訳				備考												
				国庫支出金	起債	その他	一般財源													
(新) 森林作業路網災害復旧 対策事業	0	22,000	22,000				22,000													
トータルコスト	0	22,792	22,792	(補正に係る主な業務内容)																
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	補助金交付事務																
工程表の政策内容	—																			
事業内容の説明																				
<p>1 事業の目的・概要 令和3年7月豪雨の影響で被災した国庫補助対象外である林業専用道（規格相当）及び森林作業道について、市町村等が緊急に行う復旧作業に要する経費を支援する。</p>																				
<p>2 主な事業内容</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>補助事業者</th> <th>実施主体</th> <th>事業費</th> <th>予算額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業専用道（規格相当）、森林作業道の復旧に係る経費の支援</td> <td>市町村</td> <td>市町村 森林組合 林業事業体 造林公社 森林所有者</td> <td style="text-align: center;">66,000</td> <td style="text-align: center;">22,000</td> <td>県 1/3 市町村 1/3</td> </tr> </tbody> </table>									事業内容	補助事業者	実施主体	事業費	予算額	補助率	林業専用道（規格相当）、森林作業道の復旧に係る経費の支援	市町村	市町村 森林組合 林業事業体 造林公社 森林所有者	66,000	22,000	県 1/3 市町村 1/3
事業内容	補助事業者	実施主体	事業費	予算額	補助率															
林業専用道（規格相当）、森林作業道の復旧に係る経費の支援	市町村	市町村 森林組合 林業事業体 造林公社 森林所有者	66,000	22,000	県 1/3 市町村 1/3															
<p>3 事業目標・取組状況・改善点 各市町村において本事業を活用し、早急に復旧作業を進め、間伐等の森林整備が停滞することのないように取り組んでいく。</p>																				

令和3年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
1項 商業費

企業支援課（内線：7658）
（単位：千円）

3目 金融対策費

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 令和3年7月豪雨災害特別金融支援事業	0	1,073	1,073				1,073	
トータルコスト	0	1,865	1,865	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	制度検討、補助金交付事務、関係機関との調整等				
工程表の政策内容	資金調達の円滑化（機動的な金融支援）及び再生支援							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

令和3年7月豪雨災害により、製造設備の浸水被害や宿泊予約のキャンセル等の被害が発生した。今後、資金繰り面での影響が懸念されることから災害等緊急対策資金（令和3年7月豪雨災害対策枠、融資枠3億円）を発動し、当該資金を利用する中小事業者等の利子負担軽減を図る。

2 主な事業内容

市町村が災害等緊急対策資金（令和3年7月豪雨災害対策枠）を利用する中小事業者等の利子負担（借換資金に係る部分を除く）に対し補助する場合、最長3年間、市町村の補助に要する経費の1/2を補助（間接補助）する。

【災害等緊急対策資金（令和3年7月豪雨災害対策枠）制度概要】

融資対象者	令和3年7月豪雨災害により経営の安定に深刻な影響が生じている次のいずれかに該当する中小事業者等 ア 事業の用に供する施設、設備、製品又は原材料等に被害が生じていること イ 最近1か月間（実績）とその後2か月間を含む3か月間の売上高等の見込みが前年同期比5%以上減少していること ウ 売上高等の減少が今後の経営に支障を生じのおそれがあると見込まれること
資金使途	運転資金、設備資金、借換資金（借換資金は、運転資金又は設備資金に併せて行う場合に限る。）
融資上限額	2.8億円
融資期間	10年以内（据置3年以内含む） ※被害を受けた設備に係る資金は15年以内（据置3年以内含む）
融資利率	年1.43%（変動金利） →当資金（借換資金を除く。）の融資利用者に対し、市町村が利子支援する場合、当該市町村への補助に要する経費の1/2を補助する（最長3年間）。
保証料率	0.45～1.08% →本事業は特例により0.23～0.68%とする。
保証人、担保	保証協会の定めるところによる
取扱期間	令和3年7月15日から 令和3年9月30日申込受付分まで

3 事業目標・取組状況・改善点

【事業目標】

自然災害等の経済活動に影響を与える事象に対して対策資金を機動的に発動し、県内中小事業者等の資金需要に即応できる体制を整える。

【取組状況】

○平成24年4月に災害等緊急対策資金を創設。これまでの指定状況及び融資実績は以下のとおり。

・H28.2～H29.3	平成28年度豪雪	25件	238,400千円
・H28.10～H30.3	平成28年鳥取県中部地震	613件	14,710,394千円
・H29.9～H30.1	平成29年台風18号及び21号	1件	1,350千円
・H30.7～H31.3	平成30年7月豪雨	19件	290,100千円
・H30.10～H31.3	平成30年台風第24号	1件	6,000千円

【改善点】

引き続き県内事業者等への影響を踏まえながら必要な金融支援を行っていく必要がある。併せて、借入事業者に対しては関係機関と連携しながら、金融支援と経営支援の一体的な支援体制を強化する必要がある。

令和3年度一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費

1 項 商業費

2 目 商業振興費

企業支援課（内線：7217）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 令和3年7月豪雨災害企業復興成長応援補助金	0	40,000	40,000				40,000	
トータルコスト	0	40,792	40,792	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	補助金審査、交付決定				
工程表の政策内容	中小企業の事業継続							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、令和3年7月豪雨災害により設備等に被害を受けた県内中小企業者等に対し、設備等の復旧、生産性向上や災害防護の取組を支援することで、災害対応力を強化し、さらなる成長につなげる。

2 主な事業内容

項目	概要	予算額
(新) 令和3年7月豪雨災害企業復興成長応援補助金	<ul style="list-style-type: none"> ○対象事業者 令和3年7月豪雨災害により設備等に損害が生じた県内中小企業者等 ※原則として、宿泊事業者への支援は、令和3年7月豪雨に係る宿泊事業者支援事業で対応する。 ○補助対象事業 令和3年7月豪雨災害により被災した設備・施設の復旧や復旧に併せて生産性向上を図る取組、浸水被害等を防護するための取組 ※被災したことが確認できる設備・施設に係る取組を対象 ○補助率・上限額 補助率3分の2・上限2,000千円 ○対象経費 被災した設備・施設の復旧費用、被災設備等に係る生産性向上又は災害防護対策強化を行う費用（消耗品を除く） 	40,000千円

3 事業目標・取組状況・改善点

【事業目標】

令和3年7月豪雨災害で設備等に被害が生じた県内中小企業の事業継続、災害対応力強化及びさらなる成長

【取組状況・改善点】

- 鳥取県中部地震で被害を受けた県内企業に対し、「鳥取県版経営革新総合支援補助金〈復旧・復興型〉」により、施設・設備の原状回復を支援した。（補助率3分の2、上限200万円）

（実績）

平成28年度 310件 395,570,146円（1件あたり1,276,033円）

平成29年度 217件 255,762,875円（1件あたり1,178,630円）

令和3年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7237）
（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)令和3年7月豪雨に係る宿泊事業者支援事業	0	54,000	54,000	54,000				
トータルコスト	0	54,792	54,792	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0人	0.1人	0.1人	観光需要の回復促進の取組				
工程表の政策内容	魅力ある観光地づくりと戦略的観光情報の発信							
事業内容の説明 【「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」充当事業】								
1 事業の目的・概要								
令和3年7月の記録的な大雨により被災した県内宿泊事業者が実施する事業継続に必要な復旧作業に要する経費及び新たな観光需要獲得に向けた投資への支援を実施する。								
2 主な事業内容								
区分	内容						予算額	
(新)令和3年7月豪雨に係る宿泊事業者支援事業	対象事業者	県内宿泊事業者				54,000 千円		
	対象経費	・大雨被害からの復旧に要する経費 ・前向き投資に要する経費 ・感染症対策に資する物品の購入経費						
	補助率	3/4（国1/2+県1/4上乘せ）						
	補助上限	1施設あたりの客室数に基づき上限を設定 ・1～9部屋 200万円 ・10～29部屋 300万円 ・30～49部屋 500万円 ・50部屋～ 750万円						
3 事業目標、取組状況、改善点								
新型コロナウイルス感染症の拡大に加え、令和3年7月豪雨により県内観光産業は厳しい状況に置かれている。								
こうした状況の中、全国の感染状況も勘案しながら、観光需要喚起の取組を実施してきた。引き続き、県内観光事業者の意見を伺いながら、県内観光の需要回復を図る。								
<ul style="list-style-type: none"> ・#WeLove鳥取キャンペーンPart 2（令和2年6月6日～7月12日） ・OTA（楽天、じゃらん）の宿泊クーポンの発行（令和2年7月13日～8月6日） ・蟹取県ウェルカニキャンペーン（令和2年7月13日～令和3年2月28日） ・#星取県で星空が見えマスターキャンペーン（令和2年7月17日～8月31日） ・夏旅とっとりドライブキャンペーン（令和2年7月23日～9月18日） ・秋旅とっとりドライブキャンペーン（令和2年9月19日～11月8日） ・#WeLove鳥取キャンペーンPart 3（令和2年12月7日～令和3年1月11日） ・新型コロナ対策お楽しみ券応援事業（令和3年2月10日～3月31日） ・#WeLove山陰キャンペーン（令和3年3月1日～8月31日） ・新型コロナ対策お楽しみ券応援事業（令和3年2月10日～3月31日） 								

令和3年度一般会計補正予算説明資料

3款 民生費

4項 災害救助費

福祉保健課（内線：7142）

1目 救助費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)被災者生活応急応援事業（救助費）	0	13,445	13,445	6,722			6,723	
トータルコスト	0	14,237	14,237	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	経費算定関係業務				
工程表の政策内容	—							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

令和3年7月豪雨に係る被災者の救助等を行うため、災害救助法が適用となった鳥取市に対し避難所の設置等、当面早急に対応する必要のある応急救助等を行う。

2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	内容	金額
避難所設置	避難所の設置・維持管理費用、仮設トイレ等	1,345
炊き出し等食品給与、飲料水供給	主副食費、燃料費、水費用、給水車等	8,150
求償費	対象：岡山県、徳島県、兵庫県からの支援	3,000
事務費	需用費等	950
合計		13,445

※災害救助法適用により、対象内事業について市町村の財政負担はなくなり、国と都道府県で災害規模に応じて負担。

3 災害救助法の適用状況

・適用市町村 鳥取市

・適用日 令和3年7月7日

・適用理由

令和3年7月豪雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受ける恐れが生じており、継続的に救助を必要としている。

（災害救助法施行令第1条第1項第4号適用）

令和3年度一般会計補正予算説明資料

2 款 総務費

1 項 総務管理費

財政課（内線：7597）

1 目 一般管理費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
災害復興調整費	50,000	20,000	70,000				20,000	
トータルコスト	50,792	20,792	71,584	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.1人	0.1人	0.2人	災害復興調整費の執行に係る事務処理				
工程表の政策内容	—							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

令和3年7月豪雨に係る災害復旧、復興支援等の事業の円滑な推進を図る。

所要額：20,000千円

2 事業の目標・取組状況・改善点

令和3年7月豪雨に係る復旧・復興対策について、機動的な対応を行う。